

平成 27 年度 第 2 回市川市健康都市推進協議会

日時：平成 28 年 2 月 9 日(火)

午後 2 時～午後 3 時 30 分

場所：市川市役所第 4 委員会室

次 第

開 会

1. 挨拶
2. 情報交換
 - ・各団体の取り組みについて
3. 意見交換
 - ・たばこ対策について
4. その他

閉 会

所属団体カード

作成日：平成 28 年 1 月 記入

1

フリガナ： フジサワ ユミコ 氏 名： 藤澤 由美子	所属団体名 和洋女子大学
-------------------------------	-----------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 ・健康都市推進員育成のための健康都市推進講座を開催（教員を講師として、大学の施設において開催、今年度テーマ「健康にそして美しく」、開催期間 2015.8.29-12.5 、9 回コース、参加者 90 名） ・健康都市推進員研修会開催（「心と体の健康づくり研修会」、開催日 2016.1.30、講師 2 名、参加者 45 名） ・協働花づくり事業協力（春の部：マリーゴールド、トレニア、秋の部：パンジー、ストックを種から育成、学内の花壇で利用、活動参加者：学生、教職員約 80 名）
----------------------------	--

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 （ケース 1）、（ケース 2）とも、大学として <u>直接的に</u> 協力することは難しい。 大学のたばこ対策としては、学生に対する健康教育の一環として対応している。 新入生に対しては、入学時オリエンテーションにたばこの害（喫煙者の健康被害や受動喫煙の影響）について説明し、在学生に対しては、全員が持つキャンパスノートに禁煙に関する記載がある。別途、年 1 回健康相談週間を設け（今年度は 11 月）、申し込み制で個別相談時に喫煙や飲酒についての教育・啓発活動を行っている（今年度申込・参加者 81 名）。 ケース 1、ケース 2 とも、健康上禁煙が望ましいこと、喫煙するならば人の集まる場所で喫煙しない、なるべく受動喫煙の場を避けること（ケース 1：問題の喫煙所の近くを通らない、ケース 2：分煙でない飲食店は利用しないなど）の教育をしていくことで対応していくことが考えられる。
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28 年 1 月 記入

2

フリガナ：イワサワ ヒデアキ 氏 名： 岩澤 秀明	所属団体名 市川市医師会
------------------------------	-----------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 市川市医師会は、市内の開業医と病院勤務医の有志が、自身の医院での医療活動を主とすることで地域や市民に貢献している同業専門職能者の集まり、というべき団体です。 我々の活動は、予防接種や健診および感染症対策、病気の早期発見を目的とした検診事業のみならず、在宅・高齢者医療や防災医療救護活動、夜間休日診療への積極的な参加・協力、大病院と診療所との補完関係を密にする病診連携の推進等々多岐にわたっております。つまり、医師会の事業は、医院のそれぞれの医師が一致協力することで、はじめて行政と協調でき、その実行が可能になります。 以上、委員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。 医師会では、啓蒙活動・市民の健康増進を目的として、テレビ市川、いちかわFMへの番組提供をはじめ、年1回「健康アドバイス」という冊子を会員の医院を介して市民向けに配布しております。今年度は「正しく知ろう認知症」を発刊しました。また、保健センターの皆様のご協力のもと「第36回健康市川市民の集い」を医師会館にて開催し、今年度は認知症についての講演を行いました。 来年度の事業活動計画は、現時点では未定です。
----------------------------	---

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) 前回のカードにも記載したように、啓蒙活動の一環として、上記の「健康市川市民の集い」や「健康アドバイス」等で「たばこ対策・禁煙および受動喫煙防止」に関して扱えるか否かを、各担当の委員会へ諮れるよう協力することが挙げられます。
-----------------------	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

ケース 1、ケース 2 に関する医学的観点からみた問題点
—たばこの副流煙・受動喫煙について—

市川市医師会理事 岩澤秀明

ケース 1、2 に関して、健康における問題となる事柄は「煙」である。

タバコの煙には 4000 種以上の化学物質が含まれ、そのうち 60 種は発ガン物質とされている。ご承知の通り、タバコを吸う人が自らの体・肺に取り込む煙を「主流煙」と呼ぶのに対し、タバコの先から出る煙を「副流煙」と呼ぶ。タバコを吸った人が吐き出した煙とこの副流煙を、タバコを吸っていない周囲の人が不本意ながら吸い込んでしまう状態が当然生じるが、この状態を「受動喫煙」という。

この「受動喫煙」が問題になる原因は、タバコを吸っている本人の「主流煙」よりも、“周囲の人が吸わされている”「副流煙」のほうが、毒性が強いことにある。一酸化窒素は 4.7 倍、タール 3.4 倍、ニコチン 2.8 倍と言われている。さらに、この受動喫煙によって、ぜんそくや肺ガンリスクだけでなく、心臓病、脳卒中、各種ガンの死亡率が上昇することが報されている。受動喫煙を受けた妊婦では胎児にも悪影響を受けることが知られている。

このような理由で、公共の場では間違いなく受動喫煙対策を勧めていく必要がある。

また、タバコの副流煙には多量の PM2.5 が含まれている。最近話題となった北京の PM2.5 濃度は 1 立方メートル当たり 1000 マイクログラム ($1000 \mu\text{g}/\text{m}^3$) を超えていたが、喫煙が自由な飲食店での PM2.5 濃度は 500~800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 程度といわれている。アメリカ環境保護庁の基準では 250 以上は「非常事態」としているのも、このことから客だけでなく従業員にとっても、飲食店での分煙化を進めることは必要と言えそうである。

参考までに、東京周辺の PM2.5 濃度は 30 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 前後であり、米国の基準では許容範囲内に入る。なお、敏感な人（個人差があります）がタバコ臭を感じる濃度は 1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ~、目に刺激を感じるのは 4 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ~との報告もある。

以上の観点から、吸わない立場の人間としては、ケース 1、2 つまり受動喫煙・副流煙に関して、オリンピックで外国人観光客が訪れることから、さらなる対策を講じる必要があるのではないだろうか。

所属団体カード

作成日：平成 28 年 1 月 記入

フリガナ： カトウ ソウシ 氏 名： 加藤 想士	所属団体名 市川市歯科医師会
-----------------------------	-------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 市川市歯科医師会は昭和 22 年 11 月に発足しました。市川市歯科医師会では、市民のための事業として検診事業、歯科診療事業、保健指導事業を展開しています。検診事業としては、市行政の提携として市川市独自の「20 歳の歯科健診」「いきいき歯力健診」「口腔がん検診」があり、各市町村から問い合わせがあり、「20 歳の歯科健診」「口腔がん検診」においては数市が追従しております。「口腔がん検診」については、その質の担保のための研修会を 10 回/年 開催し、各大学、各医療機関の口腔がんの専門家を招き、研修を重ねています。「いきいき歯力健診」に関しては、その結果を大学と協力し、公衆衛生学会にて発表、医療管理学会に論文投稿を行いました。 市川市が健康都市推進の先駆けになったように、専門分野でも先駆けとなるよう努力し、健康都市推進に協力してまいります。
----------------------------	---

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体に協力できること等をお書き下さい。 (ケース 1) 日本経済新聞 2015/10/23 受動喫煙で子の虫歯 2 倍に、京大チーム 唾液成分変化が影響か 家族の吸うたばこの煙にさらされた子供は、家族に喫煙者がいない子供に比べて、3 歳までに虫歯になる可能性が 2 倍になったとの研究結果を、京都大の川上浩司教授と田中司朗准教授らのチームが 23 日までに、英医学誌 BMJ に発表した。 チームは、神戸市で 2004～10 年に生まれた 7 万 6920 人のデータを解析。生後 4 カ月での受動喫煙の状況と、3 歳時点で 1 本以上の虫歯や歯の欠損、治療歴があるかどうかを調べた。 その結果、家族に喫煙者がいる子は全体の 55.3%おり、家族に喫煙者がいない子に比べて虫歯になる可能性が 1.46 倍になった。特に、面前で吸われる環境にあった子では 2.14 倍に高まったという。 これまでの研究では、受動喫煙によって唾液の成分が変化し、虫歯の原因菌が集まって歯垢（しこう）や虫歯ができやすくなる可能性が示されている。 川上教授は「子供の健康な発育のため、大人は生活習慣に十分気を付けるべきだ」と話している。 (ケース 2) (別紙資料参照) 2015 年、千葉県歯科医師会が「口腔がん予防」のパンフレットを作成。その中に 口腔がん早期発見チェックシートがあり、「たばこを吸う」をチャックリストに上げている。また、「歯周病」のパンフレットでは「タバコは吸わない」との記述がある。 市川市歯科医師会では、「口腔がん検診」の「検診結果のお知らせ」の中の「予防に役立つ 12 か条」に、「たばこは吸わないように＝特に、新しく吸いはじめない＝」を記載し、検診を受けた市民に配布している。 文責：石井広志(市川市歯科医師会専務理事)
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019

E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

—検診結果のお知らせ(1)—

今回の「口腔がん検診」では異常を認めませんでしたが、今後も定期的に検診を受けることをお勧めします。また、月に 1 回はご自分でお口のなかを観察する習慣をつけましょう。

○観察のポイント（手鏡を使って見てみましょう）

- ・「あかんべ」をして舌の上を見ます。次にそのままゆっくり右、左に動かして舌の側面を見ます。次に大きく口をあけて舌の先を上あごにつけると、舌の裏側と下の面を見ることができます。
- ・上くちびる、下くちびるを指でつまんで見えるところを見てみましょう。
- ・指で片方ずつ頬を引っ張り、見えるところを見てみましょう。
- ・利き手の人差し指で口の中の粘膜に触れてみましょう。
- ・最後に同じ人差し指で、すべての歯に触れてみましょう。

○次のような症状があったら、かかりつけ歯科医師の診察を受けましょう。

- ・赤いできもの、白いできものがある。
- ・なかなか治らない口内炎がある。
- ・しこりのようなものを触れる。
- ・歯や差し歯にとがったところがある。

口腔がんや他のがんの予防に役立つ12カ条も活用しましょう。

○がんを防ぐための 12 カ条

1. バランスのとれた栄養をとる = いろいろ豊かな食卓にして＝
2. 毎日、変化のある食生活を = ワンパターンではありませんか？＝
3. 食べすぎをさけ、脂肪はひかえめに = 美味しいものも適量に＝
4. お酒はほどほどに = 健康的に楽しみましょう＝
5. たばこは吸わないように = 特に、新しく吸いはじめない＝
6. 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
= 緑黄色野菜をたっぷりと＝
7. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
= 胃や食道をいたわって＝
8. 焦げた部分はさける = 突然変異を引きおこします＝
9. かびの生えたものに注意 = 食べる前にチェックして＝
10. 日光に当りすぎない = 太陽はいたずら者です＝
11. 適度にスポーツをする = いい汗、流しましょう＝
12. 体を清潔に

—検診結果のお知らせ(2)—

今回の「口腔がん検診」では経過観察（　　か月後）が必要と診断されました。次回は指定された時期に診察を受けてください。経過観察中に何か異常を感じたら、指定された次期の前でも診察を受けるようにして下さい。

気になるところは、ご自分でも時々チェックしましょう。それ以外のお口全体も観察しましょう。

○観察のポイント（手鏡を使って見てみましょう）

- ・「あかんべ」をして舌の上を見ます。次にそのままゆっくり右、左に動かして舌の側面を見ます。次に大きく口をあけて舌の先を上あごにつけると、舌の裏側と下の面を見ることができます。
- ・上くちびる、下くちびるを指でつまんで見えるところを見てみましょう。
- ・指で片方ずつ頬を引っ張り、見えるところを見てみましょう。
- ・利き手の人差し指で口の中の粘膜に触れてみましょう。
- ・最後に同じ人差し指で、すべての歯に触れてみましょう。

○次のような症状があったら、かかりつけ歯科医師の診察を受けましょう。

- ・赤いできもの、白いできものがある
- ・なかなか治らない口内炎がある
- ・しこりのようなものを触れる
- ・歯や差し歯にとがったところがある

口腔がんや他のがんの予防に役立つ 12 カ条も活用しましょう。

○がんを防ぐための 12 カ条

1. バランスのとれた栄養をとる =いそどろ豊かな食卓にして=
2. 毎日、変化のある食生活を =ワンパターンではありませんか？=
3. 食べすぎをさけ、脂肪はひかえめに =美味しいものも適量に=
4. お酒はほどほどに =健康的に楽しみましょう=
5. たばこは吸わないように =特に、新しく吸いはじめない=
6. 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
 =緑黄色野菜をたっぷりと=
7. 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
 =胃や食道をいたわって=
8. 焦げた部分はさける =突然変異を引きおこします=
9. かびの生えたものに注意 =食べる前にチェックして=
10. 日光に当りすぎない =太陽はいたずら者です=
11. 適度にスポーツをする =いい汗、流しましょう=
12. 体を清潔に

所属団体カード

作成日：平成 28年 1月 記入

4

フリガナ： テラザワ チエコ 氏 名： 寺澤 千恵子	所属団体名 市川市薬剤師会
-------------------------------	------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 例年どうり、 ①健康フェア（骨密度など機器を使った測定、歯のチェック、薬相談） ②バスツアー（薬草園見学） ③小学生対象調剤体験 ④老人会・施設へ出張しての薬の服用方法、薬相談 イベント中にたばこによる害も話しいけたらと考えています。
----------------------------	--

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) 特になし (ケース2) 飲食店はかなり分煙が進んでいるように思います。 もちろん薬局は、県内全部で禁煙です。 どちらのケースでも、受動喫煙の害などのポスター、またはパンフレット作成された場合、掲示などには協力できます。
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137 FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年 1月 記入

5

フリガナ： タカハシ ショウイチ 氏 名： 高橋 勝一	所属団体名 市川健康福祉センター（市川保健所）
--------------------------------	----------------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 「地域・職域連携推進事業」 目的 地域保健と職域保健が連携して生活習慣病の予防と健康寿命の延伸を図るための体制を構築する 内容 ・協議会、作業部会の開催 ・労働衛生週間説明会における講演等 ・受動喫煙等に関する知識の普及啓発
----------------------------	---

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 （ケース1） 上記「地域・職域連携推進事業」の講演や啓発資料等を通じて受動喫煙の問題を深く認識した店主が、再び喫煙所を撤去したり、店頭を受動喫煙防止を呼び掛けるポスターを張る等の協力をしてくれる可能性はあるかと思います。 （ケース2） 「健康ちば協力店」について 以下の「健康づくりの取組」①～④のうち2つ以上の取組を行い、「健康ちば協力店」の申し込みをした飲食店が、登録される。協力店は、県ホームページに紹介されている。 ① メニューの栄養成分を表示 ② 健康・栄養情報を提供 ③ ヘルシーオーダーに対応 ④ たばこ対策
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年 1月 記入

6

フリガナ： チカダ キミコ 氏 名： 近田 公子	所属団体名 市川市健康都市推進員会
-----------------------------	----------------------

所属団体活動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 今年度は市内の地域を3つのブロックにわけ、それぞれのブロックごとにイベントを開催しました。 まず、健康都市推進員を対象にウォーキングを3回、ミニ運動会、回想法を実施しました。 次年度以降も、ウォーキング等のイベントを地域で実施し、対象を地域の方々に広げていきたいと思っています。皆様に声をかけさせていただく事があるかもしれませんので、その時はご協力をよろしくお願いいたします。 市民まつりでは、世代間の交流をはかることを目的とし、昔の遊びを行いました。 わりばし鉄砲・けん玉・こま回しなど、小さいお子さん連れの方を含め、市民の方が大勢参加されました。参加された方には花の苗・種と健康都市PRのティッシュをお配りし、健康都市について周知させていただきました。
--------	---

たばこ対策	それぞれのケースについて、所属団体に協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) 健康都市推進員は、健康に関心を持ち、自分の健康に気をつけていますので、喫煙する人はおりません。 しかし、自分が吸わなくても受動喫煙の害にさらされてしまうこともあります。 そのため、今年度は市民まつりの機会を利用して、受動喫煙についての小冊子を市民にお配りしました。 今後も喫煙や受動喫煙の害について、機会あるごとに家族や周囲の人に伝えていきたいと思っています。 (ケース2) 飲食店を利用するときには、禁煙や分煙のところを選んで利用しておりますが、入ってみないとわからないこともあり、きちんと分煙になっていないところも多いです。 店の入り口に、完全分煙や禁煙のマークがあったらよいと思います。 心がけたいことですが、飲食店を利用する際、「禁煙ではないのですか？」と、一言疑問を投げかけることで、飲食店の方に分煙の意識を持っていただけたらと思っています。
-------	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年 1月 記入

7

フリガナ：トクオ マリコ 氏 名：徳尾 まり子	所属団体名 市川市保健推進協議会
----------------------------	---------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 今年度の活動内容 市民の健康づくりの推進を目標として、次の活動を行います。 ・ 育児相談・乳児健診の案内 ・ 4 カ月あかちゃん講座への参画 ・ 育児や家族の健康に関する相談窓口の紹介 ・ 保健センター事業及び保健師の P R ・ 地域支援グループ活動 ・ 自主的地区活動
----------------------------	---

	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース１)
た ば こ 対 策	(ケース２)

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137
FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成27年12月 記入

8

フリガナ：オオツカ ヒロコ 氏 名：大塚 弘子	所属団体名 市川市食生活改善推進協議会
----------------------------	------------------------

所属団体活動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 協議会では「ヘルスメイトの料理講習会」を公民館や保健センターを会場に行っています。 平成27年度は「太らない食べコツ～いつ食べる？時間栄養学のススメ～」と「いざという時の食の備え～普段使いの食料品活用法！～」というテーマで行い、11会場460名の市民に啓発しました。 また、小学生を対象にした「親子の食育～親子料理教室～」でかむことの大切さ、骨を強くする食事などを、テーマにクイズや調理実習を行いました。 その他、いちかわ市民まつりでは、ロコモティブシンドローム予防の食事について、体験型の啓発及び、農水産まつりでは、推進員が作成した野菜レシピの配布を実施しました。 次年度も引き続き、市民の皆様へ食の大切さを伝え、健康意識を高めていただくように「食による健康づくり活動」を進めていきます。
--------	--

たばこ対策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) 資料による啓発 (ケース2) 資料による啓発
-------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137 FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日： 平成 2 7 年 1 2 月 記入

9

フリガナ：トムラ タカシ 氏 名： 戸村 孝	所属団体名 民生委員児童委員協議会
---------------------------	----------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 市民児協単独での活動は行っていないが、地区社会福祉協議会を通じ、各サロンでの活動を行っている。(孤立防止) 又、子育て支援課での子育てサロンにも主任児童員が中心となり参加している。
----------------------------	---

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体に協力できること等をお書き下さい。 (ケース 1) 民生委員としては、地域住民の意見を聞き、行政への通報、或いは、商店会への意見具申を行い、通行人に影響のない場所への移設を考えてもらう。 (ケース 2)
-----------------------	---

所属団体カード

作成日：平成28年1月 記入

フリガナ： アオヤマ シンジ 氏 名： 青山真二（理事長）	所属団体名 特定非営利活動法人いちかわライフネットワーククラブ
所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 本年度も、当NPOは「いちかわ情報プラザ（JR本八幡駅南口）」を拠点とし、地域ビジネスやコミュニティビジネス支援、市民への基礎的な情報技術（IT講習会）を習得、市川を基点に起業を志す方のビジネスインキュベーションの場づくりを提供し、市民が「できること」を大切にしながら、創造性豊かな地域協働社会の実現に向けて実践しております。 特に、従来の狭い専門とは異なる、「あたらしい知と方法」を身につけた人材を育成するため、本年度8年目の開講を迎えた「いちかわTMO講座」では、資源活用の効率化や環境改善、そして問題解決を有効に進めるための「関係づくり」やリーダーシップのあり方を学び、進化する情報収集手段や伝達手段等の技法を身につけながら、100名を超す修了生たちが地域において積極的に実践しております。 TMOは受け身の立場に留まらず、双方向の関係の中で、日々内容を進化させ、常に社会的潮流を掴みつつ、地域社会の再生と活性化を目的の一つとしております。健康や介護、さらに教育やコミュニティビジネス等をテーマとして、TMOのスキルをもった人材が、健康都市「市川」に沿った活動を実践しております。 また、過去に市政戦略室の一員として、市の業務と事業の再構築を経営的な視点の中で提言してきた経験を踏まえ、今年度は、市の文化施設使用の検討懇話会委員としても協働させていただきました。 次年度も、以下の事業を基軸に活動してまいります。 ①SOHO 事業者（個人事業・ベンチャー・フリーランサー等）の支援と育成活動 ②時代性と活動目的に沿った講座（街づくり、人づくり、ICT）等の実施と相談事業 ③千葉商科大・和洋女子大との協働事業（地域連携・健康・介護・起業家育成事業等） ④「いちかわ情報プラザ」の運営管理と入居者へのコンシェルジュ対応 ⑤いちかわTMO（タウンマネージメントオフィサー）講座の運営と実施（市川市共催事業） ※詳細は http://i-lnc-tmo.jimdo.com/ 参照 以上
た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体に協力できること等をお書き下さい。 （ケース1） 市民が投稿できるマッピングサイトをTMO修了生が作成しました。迷惑なお店を発見したら、マップ上に投稿し、誰もが可視できる（見られている）ことで、煙害の状況を地図上で把握してもらう。投稿も閲覧（コメント収集）も市民に開放することで、ソーシャルコミュニティの判断に委ねる。市の公式Webサイトからも閲覧できるようにし、啓発・啓蒙の支援をする。 http://i-lnc-tmo.jimdo.com/tmo 修了生の活動/ →「いちかわ地図イベントポータル（i-LNCナビ）」 （ケース2） 飲食店は「売り上げ第一」が前提。経営者が前向きに分煙や禁煙を考慮するためには、以下のように分煙や禁煙で収益性がアップしている実態を、Webサイト（SNS）等で公表することで、飲食店自ら積極的に取り組むように促す。 http://www.landerblue.co.jp/blog/?p=11740 http://3media.biz/promotion/finding-potential-clients/passive-smoking-in-restaurants.html

所属団体カード

作成日：平成 28年 1月 記入

1 2

フリガナ： カドノ ナオミ 氏 名： 角能 奈緒美	所属団体名 市川商工会議所
------------------------------	------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 会員事業所を対象として、毎年（２月頃）生活習慣病検診を実施。 場合によっては、個別健康相談会も実施。
----------------------------	--

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース 1) 共通⇒普及啓発における情報を当所の広報誌（会報）やホームページで紹介することが可能である。 （但し、内容やボリュームの検討） (ケース 2)
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137
FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成27年12月 記入

13

フリガナ： ババ タツジ 氏 名： 馬場 達二	所属団体名 市川駅南地区まちづくり推進協議会
----------------------------	---------------------------

所属団体活動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 10月18日、市川駅南口アイリンクタワーズウエスト3階の広場とペデストリアンデッキにおいて、「I - l i n k ポップインフェスタ」を開催しました。初めての運営で自治会、商店会、各企業の協力もあり、コンサート、子どもゲーム、フリーマーケット、飲食コーナー、赤ちゃんコーナーなど、家族で来て楽しめるものとし、参加型のコーナーにもこだわり、地域の皆さんとの協力もあり、盛大なイベントとなりました。 12月5日に大洲中ブロック 健全育成協議会主催の「クリーングリーンマイタウン」事業に参加し、各自治体と共にブロック別ゴミ拾いに参加しました。
--------	--

たばこ対策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) ①タバコ製品の100%値上げ(短期対策) ②喫煙やゴミのポイ捨ての行為に現行過料より多く ③義務教育から、禁煙に関する指導を取り入れる(長期対策) 協力できること ①違反者への声かけ (ケース2)
-------	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年 1月 記入

14

フリガナ： ドンゲ ノリエ 氏 名： 道下 経枝	所属団体名 市川市地球温暖化対策推進協議会
-----------------------------	--------------------------

所属団体活動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 ・クールアース市川⇒環境省がCO2削減・ライトダウンキャンペーンとして、6/22（夏至の日）、7/7（七夕の日）をクールアース day と定めた日にpm8：00～10：00まで市内のライトダウン実施（コルトンプラザ etc） ・環境フェア⇒10/3 コルトンプラザ・現代産業科学館において、環境団体の展示・紹介 ・エコドライブ実技教習会⇒国府台自動車教習所において、CO2の発生を抑える環境にやさしい運転を学ぶ。 ※29年度も実施の予定、ぜひ参加頂きたい。
--------	---

たばこ対策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 （ケース1） ○会として：禁煙を会の各イベントにおいてPRする。 ○個人の意見として：ケース1の光景を私も目にしたが、町が不潔に感じられた。 やはりすべてを撤去するのは、まだ難しいと感じる。 数が少なくとも、小さくてもいいのでガラス張りの喫煙所を設置すべきだと思う。 その中に禁煙と呼びかけるPRポスターを設置しておくことが必要だと感じる。 （携帯灰皿を持っていることを義務付け灰皿は設置しない） （ケース2） ○会として：会のイベントetc、集まった店、企業の方々に分煙をPRする。 ○個人の意見として：分煙を実施している店舗に健康都市市川の協力店として、店先に分煙実施シールを提示してもらう。（シールは市で作成）
-------	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019

E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 28 年 1 月 記入

15

フリガナ： イデ ノブエ 氏 名： 井出 伸枝	所属団体名 市川市立須和田の丘支援学校 養護教諭
----------------------------	-----------------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 平成 17 年度より市川市すべての公立幼稚園、小・中・特別支援学校で推進している「ヘルシースクール」の取り組みも定着し、各校での課題を踏まえて様々な取り組みを行っています。 また市川市医師会と連携してすこやか検診（小児生活習慣病予防検診）、市川市歯科医師会と連携してすこやか口腔検診を実施し、結果を健康指導や食育等にも役立てています。
----------------------------	--

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース 1) 受動喫煙の害について周知し、タバコを吸わない人も安全に気持ちよく過ごせるように配慮するよう呼びかけ続けていくことが大切だと考えます。 (ケース 2) 2020 年東京オリンピック・パラリンピックへ向け、児童生徒の委員会活動や学校保健委員会のテーマとして取り上げてみたら、多くの人が考える機会となるのではと思います。
-----------------------	--

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137 FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成28年 1月 記入

16

フリガナ： シミズ テルカズ 氏 名： 清水 輝和	所属団体名 市川市体育協会
------------------------------	------------------

所属団体活動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 平成28年度活動方針 ・ 体育協会主催事業に加盟団体委員が参画をしてもらい活性化を図る。(意識改革) ・ 県民大会開催種目で本市の体育協会に加盟している団体は最低ベスト8以上の成績を残せるよう、チャレンジする。 ・ 総合成績をベスト3以内を目標とする。競技力の向上が図れれば、結果として、チームワークの向上につながる。
--------	--

たばこ対策	(ケース1) タバコは一種の麻薬である事を昨年度、報告させていただきましたが、愛煙家にとっては有害とわかっていても止められない現実があります。タバコを吸わない人は最近の禁煙運動のおかげで、綺麗な空気に馴染む傾向がある為、禁煙者は喫煙者とすれ違うだけでも気になることと思います。愛煙家の方に話を聞くと、非常に忙しい社会にもまれているとイライラの解消にはこの一服が次のアイデアを生む活力の源になっているとの意見もある。有害とわかっていても国ではタバコの製造・販売を止めるとの方針を出せない現実もある。(製造をしている企業・及び農家・販売所の死活問題が絡む) 従って、販売価格の改定(値上げ)をし、タバコの税金を受動喫煙の影響で病気になった被害者に対し、医療費の助成などに当てる法律を新設したら？ また、タバコのパッケージに以前から健康のため吸いすぎに注意をしましょうと注意書が書いてあるにもかかわらず、止められないということは意味を成していないということに他ならない。 もっと口調を強く、これは毒です。寿命を延ばすか縮めるかは自己判断となります。などいかがですか？ 市川市市民マナー条例は駅の周辺では以前に比べて効果が見られていると思うが、これ以上を期待するにはマナー条例推進指導委員の巡回回数を増やすとか、人数を増やすには経費の面がネックとなる。 (ボランティア？) (ケース2) 飲食店の分煙については、商店の経営者の判断によるものが大きなウエイトを占めており、愛煙家にとっては、この店は食事をする傍ら、タバコを吸えるというロコミで客が集まると思える。 一方、禁煙者は、あの店はタバコの臭いで耐えられないという評判が立てば、当然、敬遠をされる事になる訳で自然に客層が分かると予想される。 店先に喫煙可能とか禁煙店という看板を掲げる事については、健康都市推進協議会が口出しする必要はないのでは？と考えます。
-------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137

FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp

所属団体カード

作成日：平成 2 8 年 1 月 記入

1 8

フリガナ：タキザワ ショウジ 氏 名： 滝沢 晶次	所属団体名 自治会連合協議会
------------------------------	-------------------

所 属 団 体 活 動	所属団体の今年度の活動内容や、次年度の計画等で各委員にお知らせしたいものをお書き下さい。 恒例の活動ですが「加入促進」を念頭に市内各イベントや地域にお願いしています。 又、役員が高齢化しているので、若年層の掘り起こしを心掛け、若年育成塾を1月より実施中です。
----------------------------	---

た ば こ 対 策	それぞれのケースについて、所属団体で協力できること等をお書き下さい。 (ケース1) 自治連では、特に禁煙防止活動には参加していません。 マナー条例等の監視活動や啓発には協力しています。 (ケース2)
-----------------------	---

保健医療課 健康都市推進担当室 電話 047-704-4137 FAX 047-336-8019 E-mail healthycity@city.ichikawa.chiba.jp
